

「このような場合は、専門医へご紹介を」(本文113ページ参照)

専門医への紹介を強く 勧める病態

- 二次性高血圧疑い
- 治療抵抗性高血圧
- 高血圧緊急症・切迫症
- 妊娠高血圧症候群

専門医へのコンサルテーション

- ACE阻害薬やARBで腎機能悪化
- 腎障害、心不全、脳卒中合併高血圧
- 降圧薬の副作用疑い
- 血圧変動の大きい症例
- 白衣高血圧や仮面高血圧の判断・治療の相談
- 24時間血圧測定の依頼

専門医紹介時の情報提供

(可能な範囲で)

紹介理由、家族歴、高血圧の経過と治療経過(使用薬剤の種類と量)、検査値、家庭血圧値、薬剤による副作用の有無、合併症

専門医に関する情報

- **高血圧専門医**：ホームページ(<http://www.jpnsh.org/specialties.html>)に日本高血圧学会認定高血圧専門医制度(平成20年4月1日より発足)に基づく専門医リストを公開。
- 病態によっては、高血圧専門医以外に腎臓内科、循環器内科、内分泌内科などへの紹介も考慮する。

日本高血圧協会のご案内

日本高血圧学会が中心となって平成18年4月より日本高血圧協会が活動を開始いたしました。市民公開講座を中心に、高血圧について市民の方々に十分理解していただき、高血圧の予防・管理を図っていくことが大きな目的です。そして高血圧患者とその家族、高血圧に関与する医療、福祉、行政関係者及び一般市民に呼びかけ、日本高血圧協会の活動に、多くの方々の参加をいただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

日本高血圧協会の連絡先と入会について

電話：03-6801-9786

FAX：03-6801-9787

E-mail：office@ketsuatsu.net

ホームページ：www.ketsuatsu.net

[入会申込書ダウンロード、市民公開講座の案内、高血圧Q&Aなど]

正会員の年会費(入会金なし)：個人会員 500円、法人会員 10,000円